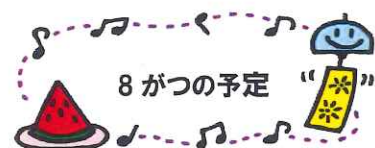




令和7年8月4日発行

昨年よりも一段と暑くて長いこの夏です。
 幾らかでも涼しく気持ちよく過ごして貰いたいという思いで、いろいろと策をめぐらして実行している今日この頃です。コロナ以来、途絶えていたそうめん流しも復活しました。先の1日には、ばら組さん、楽しく元気に取り組むことが出来ました。おやつのかき氷も、子どもたちには大好評です。とにかく、安全第一にこの暑さを乗り越えようと考えます。御家庭のご協力よろしくお願いします。



6日(水) 平和の集い
 19日(火) 誕生会

9月の予定
 6日(土) もも組保育参観
 11日(木) 誕生会

※すみれ組は、天候の状況を見て鳥類センターに行く予定です。
 その他に、そうめん流し、ボディペインティング、色水遊びなど、予定しています。



たくましいカエルやセミたち

7月14日、田んぼで生まれたおたまじゃくしが、みんなのもとへやってきました。園では、おたまじゃくしからカエルになる過程を観察し、いろんな発見がありました。カエルになると自分の力で自然に戻っていききました。

また、7月下旬やっとセミの音が園庭で響きだしました。クマゼミ、ニイニゼミ、アブラゼミの音が子ども達の心をワクワクさせてくれ、やる気スイッチがでてきます。夏ならではのセミ捕りも楽しめそうです。



夏まつりを終えて

7月26日すみれ組の夏まつりがありました。カレーライス作り、おみこし担ぎ、スイカ割りなど盛り上がりしました。
 日が沈んだ頃、キャンドルを囲み平和を誓いながら、「ピリープ」「野に咲く花のように」をうたいました。夜空に花火、ナイアガラをながめ・・・素敵な思い出が出来ました。



夏野菜が沢山とれました。

グリーンカーテンのゴーヤが、収穫の時期になりました。採れたゴーヤはみんなで頂きました。そのままの味を楽しめ、苦手だった友だちもいつの間にか食べていて嬉しそうなお友達でした。きゅうり、なす、トマトも沢山収穫できました。
 園の駐車場には、さるすべりが沢山花をさかせ心を和ませています。りんごの木、さくらんぼの木も、実をつけ暑さにまけず頑張っています。



思いやりエピソード



朝、お部屋の窓から見えるゴーヤの葉っぱが今日はあまりにも元気がないので“お水をあげようね”と言っていると、いつも容器に水を入れて水やりをしていることを覚えていたのか、Kちゃんがさっと水道の所に行き、ゆびをさして“早く水を入れて”とニコニコ待ち構えていた。そして、保育者がゴーヤの水やりをする様子を見ながら目をキラキラさせるKちゃん、しばらくすると、葉っぱが生き生きし出して「ありがとうって言っているみたいだね～」とKちゃんに声をかけると、じっと見上げて嬉しそうだった。(さくらんぼAくみ)

雷が鳴り午後。お昼寝から起きる子ども達。ゴロゴロとなる雷の音をきいて、Rくんは、「おへそかくして！」とみんなに声をかけていた。怖がっていた子もおへそを隠し始める姿がかわいかった。(もも組)

おたまじゃくしがやってきて、ホールで観察した。「おたまじゃくし」と喜んでみている子どもたち。♪お～たまじゃくしにあ～しがでて～♪と歌いながら嬉しそう！足や手、尾が短くなっているものなど見つけては「あっおたまじゃくしに〇〇が！！」と興奮していた。

おや？よく聞いてみると「おちゃまがくし！」とHくんの声。かわいらしい言い間違いに、更にほっこりさせられた。(ばら組)

組体操の時、最初は楽しい気持ちが大きく笑いながら取り組むことも多かったが、基準に並ぶ子たちが気持ちを切り替えて真剣なまなざしで取り組むようになり、全体的にも雰囲気シャキッと格好よくなった。取り組む前に「頑張るスイッチオン！！」と自ら気持ちを切り替え、成長を感じた。(ゆり組)



水の事故

子どもの水の事故は他人ごとではありません。浴槽、や海、川、プールでの事故で救急搬送されています。水辺の事故は、子どもから目を離さないことが大切です。0～1歳は浴室内で溺水が多く、345歳になると自然水域での溺水、川の事故が多いことがわかっています。これから、お盆の時期を迎え遠方にお出かけされる機会も多くなりますので十分気を付けていただきたいと思います。